



数学が嫌いと答えた生徒：「数学が嫌いな理由」の回答を見ると、Aグループでは「数学は複雑な感じがするから」が最も多く（人数比41.2%），次いで「数学の内容がよく分からないから」（同35.3%），「テストでよい点数がとれないから」（同23.5%）が多い。Bグループでは、「数学の内容がよく分からないから」が最も多く（同49.4%），次いで「数学は複雑な感じがするから」（同34.2%）が多い。Cグループでは、「数学の内容がよく分からないから」が最も多く（同37.5%），次いで「テストでよい点数がとれないから」（同31.2%）が多い。

次に、記述式の回答からひろいだしてみると、
 「算数・数学が嫌いになったきっかけは、どんなことですか。」
 という設問に対して、次のような結果が出された。
 「だんだん難しくなった。」や「图形の証明問題が分からなかった。」という返答が多いことから、数学が嫌いになった理由としては、問題を解いていて何かの壁に当たり、そのときに今まで感じたことのないような挫折感を味わい、それが後々までに影響するようなアレルギー反応を生じさせるように思える。

④ 好きな（嫌いな）学習内容